

広報 肱川

1987 12 月



No. 57



防火避難訓練

全国火災予防運動期間中の12月1日(防火デー)に肱川町消防団では、火器等の立入検査、防火訓練等を実施して、火災の予防を呼びかけました。

[写真：第3分団と大谷小・幼稚園の合同訓練]

今月号の主な内容

＝町 報＝

- 今年も盛況・肱川ふれあいまつり...2～4
- 8組が晴れやかに金婚式.....5
- ロンドンっ子のみた肱川町.....5
- お知らせ.....12

＝農林だより＝

- 62年産栗出荷終了.....6

- 共済加入者旅行に参加して.....7
- 木材・椎茸市況.....8
- 今月の農作業.....9

＝公民館報＝

- 肱川文化協会設立.....10
- 絵画グループ誕生.....10
- ふるさとの文化財.....11

町民のうごき

人 口 3,729人(+11)
男 1,819人(+3)
女 1,910人(+8)
世帯数 1,049世帯(+3)

(昭和62年11月30日現在)

大テント村

ふれあいまつり

肱川三大まつりの一つ第三回肱川ふれあいまつりが、十一月二十二日、二十三日の両日、鹿野川河原を主会場に産業、文化スポーツにわたる二十五の催し物が繰り広げられ、二日目はあいにくの雨となったが多くの町民が集い、にぎわいました。

商工会が主催する露天市は、三十二のテントが張られ、自動車、テレビ、農機具、衣料、食料品等が並べられたほか、若いお母さん達による手作りの小物、子供服の販売もあり好評でした。

林業コーナーでは林研グループによる優良杉苗の見本展示と苗木の予約販売等があり、林業経営についての相談も受け付けるなど注目を浴びました。

また、しいたけ共進会は、天候の関係で



▲ メイン会場となった鹿野川河原



▲ 二日間で五俵ノもちまきは今年も好評

品薄となり延期されたが、しいたけ等の品評会は行われました。

農業コーナーは農林会館において、農産物品評会、我が家の特産品展等農家から自慢の品々が出品されました。

また、周囲にはくり、きゅうり等の図表が展示され、これからの農業を考えるうえで参考になったことだろうと思います。

このほか、クロツケー大会、子供相撲大会等参加する行事もあり、多くの方とふれあいを深められました。

ふれあいまつりは、「町民が主役」が基本となっていますが、まだ「脇役」の域から出ていないのではないのでしょうか。

来年は是非、売る側、やる側に立って主役として参加してほしいものです。



▲ “ブロッコリーときゅうりを下さい”
農業後継者の八百屋さん、作るだけでなくこれからは売ることも大事



▲ さあ一何を買おうかな 露天市は大賑わい

鹿野川河原に

今年も盛況 ``肱川



▲ 「このうまそうなまんじゅうなんぼ？」
生活改善グループご苦労さん
(もうけたかな?)



▲ 「肱川町の人口は……」 今年新たなクイズ選手権



▲ 品薄とはいえ良質のしいたけが並びました



▲ 大谷の六つ鹿踊りが自主出演
``まつりは参加するもの” 来年も歓迎!



▶ 「日本一の水晶ちりめん」を
持って瀬戸町から参加
売れ行き好調でした



▲ 「良い物を作ると高く売れるんだね」
大野町長も林研グループの資料で勉強

子供相撲大会成績表 小学生の部

区分	学年	順位	選手名	参加数
団体戦	4年生以上	1	中野Eチーム 4年 清水成仁 5年 中野誠 司 6年 松本昌悟	21チーム
		2	中野Kチーム 4年 和気 努 5年 富永航 太 6年 木村裕樹	(63名)
		3	正山Cチーム 4年 松本 淳 5年 藤原孝 行 6年 宮田知和	
個人戦	3年生	1	前田俊樹 (中野)	24名
		2	白尾善洋 (")	
		3	清水満海 (大谷)	
	4年生	1	和気 努 (中野)	26名
		2	山田天洋 (正山)	
		3	山崎陽平 (予子林)	
	5年生	1	松本 淳 (正山)	25名
		2	沖田和宏 (大谷)	
		3	藤原孝行 (正山)	
	6年生	1	富永 篤 (大谷)	18名
		2	山根 勝 (岩谷)	
		3	和気 淳 (中野)	

中学生の部

区分	学年	順位	選手名	参加数
団体戦	全学年	1	肱川Aチーム 1年 浅野誠二 2年 久保田 大介 3年 森本竜二	肱川 25チーム (76名)
		2	肱川Fチーム 1年 山崎 充 2年 白岩冬 樹 3年 井上卓也	河辺 15チーム (39名)
		3	肱川Cチーム 1年 前田正樹 2年 崎野幸 彦 3年 熊野栄治	
個人戦	1年生	1	浅野誠二 (肱川)	38名
		2	松下清一 (")	
		3	山崎 充 (")	
	2年生	1	金田大輔 (")	38名
		2	久保田大介 (")	
		3	往見寿喜 (河辺)	
	3年生	1	萬岡清茂 (肱川)	39名
		2	高見正樹 (")	
		3	中本章一郎 (")	
団体戦	全学年	1	重岡将明 (河辺)	39名
		2	山本寛司 (")	
		3	二宮光正 (肱川)	



打つ手にも力が入ります

豆力士に熱い声援

ふれあいまつり子供相撲大会



川上地区の子供達による子供相撲大会は、二十三日に小学生、二十四日に中学生によって行われました。

川上地区の子供達による子供相撲大会は、二十三日に小学生、二十四日に中学生によって行われました。

成績は次のとおりです。

○大人の部
中居谷 吉田博和 一〇八
小倉 滝野寿満 一〇六
町 伊藤吉廣 一〇五
○中学生の部
中野 山内千鶴 六九

ふれあいまつり大会は、二十二日午後一時半から始まり、百二名の皆さんが、我がのどの絶叫度に挑戦しました。

第二回わが家の特産品展は、今年もふれあいまつりに合わせて行われ、各家庭から三十三点の味自慢の品々が出されました。

なお、出場した皆さんの大声をそれぞれ測定した結果、次の皆さんが上位を占めました。

入賞者は次のとおりです。

○小学生以下の部
小 荻 藤井美和 一一五
京 造 富永航太 一〇七
小 荻 滝本順子 一〇五

わが家の特産品展

○小学生以下の部
小 荻 藤井美和 一一五
京 造 富永航太 一〇七
小 荻 滝本順子 一〇五

成績は次のとおりです。

優勝 北平 B 二位 中央 B
三位 植松 B

二十チームが 技を競う クロッケー大会

ふれあいまつりのクロッケー大会は、今年も河辺村からの参加も得て、六十五才以上の部十七チーム、無制限の部三チームがトロフィーを目指して頑張りました。

成績は次のとおりです。

優勝 中央 A 二位 大谷
三位 中央 B

優勝 中央 A 二位 大谷
三位 中央 B

ともに歩んだ50年

8組が晴れやかに金婚式



8組のご夫婦と参列者で記念撮影

肱川町恒例の六十二年度合同金婚式が、十一月十八日町公民館で行われました。

今年度は、八組の方がめでたく結婚五十周年を迎えられ、記念式が、町主催で厳粛に行われました。

当日は、祝吟、剣舞などにふさわしい催しがあり、また、記念撮影など行って、互いの長寿を喜び合い有意義な一日を過ごしました。

（金婚式を迎えられた方々）

○下敷水 佐久保 邦澄

トシコ

○町 福田 政章

○大 平 門脇 浩海

○中居谷 大野 荒浪

○上鹿野川 岩本 勝義

○上嵯峨谷 藤原 光利

○月野尾 山内 壽幸

○白 石 竹田 義隆

○上 嵯 峨 谷 藤 原 光 利

○月 野 尾 山 内 壽 幸

○白 石 竹 田 義 隆

○上 嵯 峨 谷 藤 原 光 利

○月 野 尾 山 内 壽 幸

○白 石 竹 田 義 隆

○上 嵯 峨 谷 藤 原 光 利

○月 野 尾 山 内 壽 幸

○白 石 竹 田 義 隆

美しい自然・整った施設 親切な人々に感激！

ロンドンっ子のみた肱川町

十一月二十九日、英文バンフレットを見たといつて、イギリス人のルーシーさん（20）とジェニーさん（21）が、突然、肱川町を訪ねてきました。

日本語が全く通じない二人でしたが、肱川町の人々の親切な応接ですっかり肱川町が気に入りました。しゃくなげ荘に一週間滞在。出発の日、「名残りおしい」と次のような印象記を残してくれました。

なお、これからも外国人の訪問は増えると思いますので、心温かく迎えていただきたいと思います。

肱川町の印象

肱川に着いたとき、私たちはこの町がパンフレットに書かれているのと同じなのを見て思いがけず喜びました。私たちが捜していたのは肱川のような静かですてきな町だったので。

それから私たちは、今夜泊まるころへ連れていかれました。そこはユースホテルで私たちの同じくらいの金額だったので、私たちはそれほど期待をしていませんでした。ところが家の中を見たとき、こんなに大きくてよく設備の整った家だとは信じられませんでした。台所には料理道具があり、お湯の出る浴室、洗たく機、テレビのある居間、他にも四部屋ありました。



向かって右ルーシーさん
左ジェニーさん

家にも驚きましたが、人々が親切なのはもっと驚きました。外国人が別の社会にけい込むことは、とてもむずかしいことです。しかし、肱川の人々、特にECS（役場英会話クラブ）の人たちは、私たちを歓迎し、くつろいだ気分させて下さいました。私たちの日本語はひどいものでしたが、みんななんとかして私たちを理解しようとして

私たちが困らないようにとり図って下さいました。私たちが日本に来た理由は、人生経験と日本人をもっとよく知るためでしたから、このことは素晴らしいことでした。私たちは、これまで日本中を旅して学んだよりもっと多くのことを肱川に滞在の中に学びました。高い山や、澄んだ川、色とりどりの木々や植物、伝統的な日本のわらび屋根の家や農家がある肱川の自然の美しさは、私たちを楽しませ、リラックスさせてくれます。私たちは歩いて元気になりましたが、とても疲れていたのも、温泉に入ると、特にこんな寒い天気にはぴったりで、私たちは温まりくつろぎました。

肱川に滞在し、人々に会って私たちはたいへん感激しました。

私たちが、みなさん方から得たのと同じくらい多くのことを、みなさん方も私たちが得ていらつしやるように望んでいます。

肱川を去るのはとても悲しいことです。

（ルーシーとジェニーより）

Impressions of Hirakawa

When we arrived in Hirakawa, we were pleasantly surprised to find it was just like it had been described in the brochure... too good to be true. This was just what we had been looking for, a peaceful and charming town.

We were then taken to see our accommodation. The price we were paying was about the same as you would pay in a youth hostel, so we didn't expect much. As we went through the house, we couldn't believe how big and well-equipped it was. There was a kitchen with cooking utensils, a bathroom with a hot bath and washing machine, a lounge with television and four other rooms.

Our surprise at the house, however, was nothing compared to our surprise at how friendly the people were. It is difficult for foreigners to fit into another community but the people of Hirakawa, and especially the ECS, made us feel welcome and at home. Although our Japanese is very bad, everyone tried very hard to communicate with us and make sure that we were alright. This was excellent because the reason we came to Japan was to experience the way of life and to understand the Japanese people better. We learnt more from our stay in Hirakawa than from the whole of our time travelling around Japan.

The natural beauty of Hirakawa with its high mountains, clear rivers, colourful trees and plant and traditional Japanese cottages and farms is both pleasing and relaxing. We found the walking refreshing but tiring. So a dip in the hot springs was just the answer, especially in this cold weather. It warmed and relaxed us.

It has been a great pleasure to stay here and meet the people. We hope you have gained as much from us as we have from you. We are very sad to be leaving Hirakawa.

by Lucy and Jenny

62年産栗出荷終了

本年産の栗は、生育状況は順調で、平年並の収穫が見込まれていた。しかしながら、いざ収穫期を迎えると、平年をかなり下回る生産量となり、最終的に目標を33%下回る、401t、昨年対比72.6%となった。

価格的には、大産地である熊本県、最近ムキ栗対日輸出の急増している韓国における台風被害で、高価格を期待していた。しかしながら、9月中旬までは、好価格で推移したものの、9月下旬以降昨年と同様に、価格の暴落をまねき、最終的な平均単価は292円/K、農家支払い平均は、217円/K（昨年対比105%）となった。

本年産栗をふり返してみると、早生については、実タンソ病の多発、中生については、生育の遅れ、という状況があり、全体を通じて一つ栗が多かった。又、病虫害については、カツラマルカイガラムシの被害が目立ち、一部地域では、壊滅的な被害となった。タンソ病については、早生、特に日向に多発をみたが、全体的には、少なかったようである。収穫期に虫くい栗として被害を与える、モノゴマダラメイガ・キクイムシについては、かなり被害があった。

今後の課題としては、四点考えられる。

一点目は、相変わらず肱川の栗は、価格の低迷となる9月下旬以降に生産量が増大し、価格のよい9月25日までは全体の10%の量しかないことである。特に本年早生種の収量が低かったこと、中生が遅れたことを考慮に入れても、価格の良い早生種の比率が低すぎる。積極的に早生種への転換を行う必要がある。

二点目は、老木園が目立ち、収量・品質的に問題が出ていることである。縮間伐、剪定による低樹高栽培・改植・施肥等による肥培管理の徹底によって安定多収・大玉生産を行うことが必要である。（栗同志会、農協、普及所が行うせん定講習会には是非御参加下さい。）

3点目は病虫害の防除の徹底である。特にカツラマルカイガラムシについては、冬のマシ油散布によって発生を抑えることが出来る。少発生のうちから、防除を行うことが必要である。又、モノゴマダラメイガ・クリイガアブラムシ等の害虫、実タンソ病等の病害に対しても、エルサン・ベンレート等による適期防除でかなりの効果を上げ

ているので、夏の防除も徹底する必要がある。

四点目は、庭先選別の徹底である。本年度の栗についても、農協選果場で虫、われ果が全体の3.2%出ている上に、年々市場からは「虫くいが多い」という意見が強くなっている。選果場での選別には限界があるため、農家個々の庭先選別が大切である。

以上の点をふまえ、「肱川栗」の名を落さないよう、がんばりましょう。

六十二年度もあと四ヶ月に満たなくなり、事業の一環として重要視しております農協共済も、あと一歩という所まで業績してまいりました。

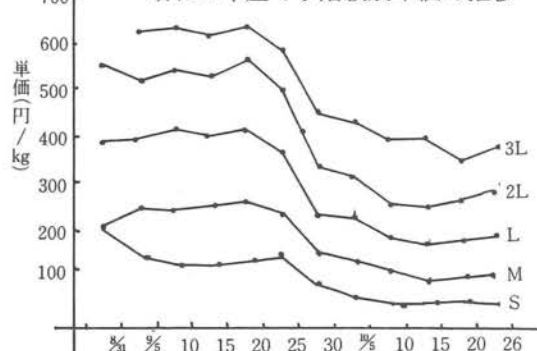
昭和62年産栗出荷実績表

支部名	目標 (kg)	実績 (kg)	昨年実績 (kg)	目標対 (%)	昨年対 (%)
鹿野川	69,428	45,748	63,895	65.9	71.6
小 薮	62,784	41,148	57,600	65.5	71.4
中 野	19,510	13,840	17,955	70.9	77.1
大和・肱栄	65,868	42,972	60,374	65.2	71.2
岩 谷	50,906	35,472	46,702	69.7	76.0
中 津	7,835	3,195	9,201	40.8	34.7
宇和川	155,130	111,422	142,321	71.8	78.3
大 谷	81,355	52,126	74,638	64.1	69.8
予子林	87,184	55,211	79,986	63.3	69.0
合 計	600,000	401,134	552,672	66.9	72.6

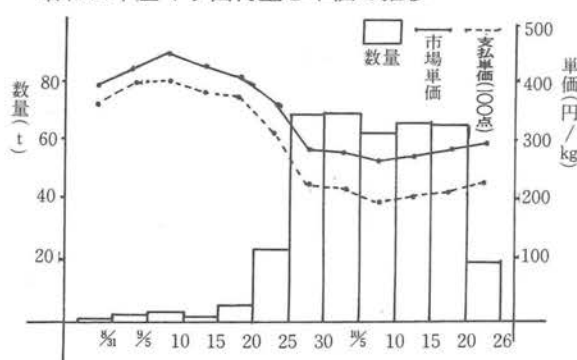
階級別出荷数量と単価（全期間）

	3 L	2 L	L	M	S	割・虫栗
数 量 (t)	106	150	86	28	5	17
割 合 (%)	27.0	38.3	22.0	7.2	1.3	3.2
平均単価(円/K)	396	311	236	163	95	—
Lを100とした時の単価	168	132	100	69	40	—

昭和62年産くり階級別単価の推移



昭和62年産くり出荷量と単価の推移



共済加入者旅行に参加して

生きて行くに必要な生命に対して必要な保障額をモットーに、二十七億五千万必達まで役職員一同頑張っておりますので、組合員皆様方の限らない御協力をお願い申し上げる次第でございます。

所で、今年度も加入者研修旅行が一泊一船中泊三日の日程で十一月十八日より、参加人員五十九名で実施されました。松山観光港よりダイヤモンドフェリー



共済加入者旅行 (天橋立観光)

「どこからきんぎょたの？」と聞かれたので、「松山ですよ」と言った所が、「それじゃ野球拳をやりましょう。でも負けたら裸になるんだよ。」売られたあそびが私も酒のいきおいでお調子山、舞台に上りジャンケンポン、勝ったり負けたり四苦八苦？。はて困ったりパンツ一枚。ふと気がついたら腕時計がその場をしのいでくれた。彼女は脱ぐものもなくなり、しゃれにもならない馬鹿な思い出を

で神戸港に上陸、加古川で朝食をすませて、一路日本海へと天橋立の股のぞき、さかさに見るのちよつと錯覚をおこします。それから玄武洞の六角形の柱状岩、珍しい物も見えてしまえば終りです。ハイサッサで、城崎温泉へとまいります。私は二度目でした。

あとに、山陰海岸国立公園、二十日は鳥取砂丘です。ここも三度目でしたが、自然がつくり上げた悠大さに感心するばかりです。

愛媛、兵庫、京都、鳥取、岡山、香川、愛媛と短い日程ではありましたが、同行された皆さんの心が一つの大きな輪になって未来の肱川農協がますます発展し、組合員の皆様がますます健康で豊かな生活が出来て行きますよう、心からお祈りするものであります。

宇和川支所長 上甲 勝

農機具展示即売会

- ◆日 時…昭和63年1月22・23日
午前9時～午後4時
- ◆場 所…農機具センター・農機具センター横広場
- ◆展示機種…トラクターから小物商品まで各種農機具



県下農協貯金一兆円必達運動

県下農協貯金一兆円運動に呼応し、肱川農協でも年末特別総ざらい運動を実施致します。

今年には台風等の影響も有って農産物の減収となり各農家に於ては大変厳しい年であった事と存じます。しかし乍ら厳しいが上に引きしまらなければならぬいかと思ひます。

十二月三十日・三十一日は年末総ざらい運動で職員が各戸へ訪問致しますので、一兆円運動をご理解下さいまして何卒ご協力賜りますようお願い申し上げます。





優良材生産は直材づくりから！



椎茸生産はクスギ林造成から！

脇川土場木材相場表

第461回市 昭和62年11月27日

県森連市より (単位才当り：円)

長さ	末口径	スギ		ヒノキ		マツ	その他	
		チョク	マガリ	チョク	マガリ	チョク		
4 m	7 cm 下	本 177	本 38	本 254	本 38		松バルブ	
	8~10cm 上	本 165	本 67	本 300	本 144		未口 7 cm 上	
	11~12cm 上	70	—	105	—	18cm 上 63	長さ 1.7~1.9 m	
	13 cm 上	68	—	151	—	24cm 上 77	25P	
	18 cm 上	68	—	144	—			
3 m	7 cm 下	本 47	本 9	本 57	本 9		雑バルブ	
	8 cm 上	本 129	本 60	本 138	本 94		未口 7 cm 上	
	11 cm 上	35	—	53	—	18cm 上 56	長さ 2 m	
	13cm 上 (二)	68	—	140	—	24cm 上 70	30P	
	13cm 上 (70)	81	—	221	—		バリ材	
	18 cm 上	56	—	124	—		材(松・杉・桧)	
2 m	7 cm 下	本 14	本 14	本 45	本 100		未口 3 ~ 6 cm	
	8 cm 上	20	—	100	—	13cm 上 21	長さ 2 m	
	16 cm 上	46	—	282	—	30cm 上 21	72P	
	30 cm 上	74	—	210	—		松ハリ材	
		91	—	276	—		16cm~22cm	
6 m	13cm 上 (二)	71	—	282	—		3 m 84円	
	13cm 上 (70)	109	—	695	—		4 m 91円	
特選	13cm 上 (70)	231	—		—			
足場	1 m 当り	円		円		円 一等材		
備考	杉・桧一般材は全般に保合相場続く。							次回市
	撰木・杉材は引き合い強く好き相場になる。							12月17日

脇川町森林組合乾椎茸相場表

1. 市 売 日…昭和62年11月17日

1. 販売数量…78ケース 1,373.8kg

1. 数量内容及び平均単価

区分	銘	香	信	ドンコ	特用バレ	コーコ	その他
数量(kg)	336.1	58.5	400.9	—	—	—	578.3
比率(%)	24.5	4.2	29.2	—	—	—	42.1
平均単価	4,210	4,890	3,560	—	—	—	2,970

1. 銘柄別価格

銘	柄	単 価	銘	柄	単 価
大	厚	7,780	ドンコ小		3,790
中	厚 上	—	特用大葉		4,910
中	厚 並	5,190	大バレ		3,350
小	厚	4,550	特用中葉		5,440
大	ウス	6,300	中バレ		3,490
中	ウス 上	—	特用小葉		3,820
中	ウス 並	6,350	小バレ		3,180
小	ウス	4,090	変形大		3,530
ジャミウス		3,190	変形小		3,300
ドンコ大		5,890	色落		2,980
ドンコ中		5,250	コーコ		—

米にも品種があるように

米作りは弥生時代の頃から始まったそうですが、多分そのころから少しでも多く、そして、うまいものをというこで、色々と交配を重ねて、今ではコシヒカリを始め、多くの品種があることは、どなたでも知っていることだと思います。

さて、同じように、山の木にも品種があることをご存じでしょうか。例えば、栗なら「岸根」「赤中」などがあり、柑、栗にもあります。もちろん、杉や桧にもあります。桧はまだ多くありますが、杉については多くの品種ができております。良く肥る品種、雪に強い品種、絞りが出る品種など、それぞれ特徴があります。

さて、一般に米作りがうまい米を、多く収穫することを目的にするように、林業の目的は、真つすぐに、真円で、色の良い、欠点の少ない木を作ることにあります。ところが、山へ行ってみますと、曲がった木や、ねじれた木、肥りすぎた木など、色々あって、田のように、どの稲も大体同じというようにはなっておりません。



林・改・金本

今月の農作業

野菜

夏秋きゅうりの土づくり

今年の夏秋きゅうりの反省をして、特に、個人差の出る原因は、第一に土づくりである。

収穫期が長く増収しているとこは、健全な根が深く、広く張っている。

しかも、冬季の休閑期を利用して、家畜堆肥（牛ふん、豚ふん）や、稲わら等を施用し、土を深く反転し、土と堆肥がよく馴染み完熟している。

水田においては、排水のよいことが条件となりますから、排水溝を完備する。

以上のことが土づくりとしての一環した作業ですから、冬季の間中早目に実施する。

次に、速成堆肥の作り方の事例を紹介いたします。

堆肥の材料は、ワラ、カヤ、ヨシなどの乾草を切断する。

次に、乾草一トに対し、水を三百〜四百ℓぐらいで湿らす。

次に、消石灰（百kg）を石灰水（水三ℓ）を五十cmぐらいに堆積し石灰水をかけ、順次堆積して七〜十日仮積みする。

さらに、本積みとして、硫酸を十五〜二十kgを混ぜて堆積する。さらに、一〜二回切り返して完熟させるとよい。

堆積するときは、ビニールシートで被覆する。

乾草一トの材料で作った堆肥を一〇a当たり施用するとよい。

水稲

昭和62年水稲栽培の反省と来年の栽培計画を

62年の肱川町産米は、第一表の出荷等級割合をみると、一等米割合が低く、出荷数量も少ない傾向である。

本年の気象は、定植後から低温で経過し、降水量は多かったが、日照時間が短かった。

このため、水管理は容易であったが、穂数が少

肱川町産米出荷量及び等級割合（S62年11月末現在）

年	等級割合(%)				出荷量 5,372 俵
	1	2	3	計	
60 年	88	11	1	100	5,372
61 年	49	46	5	100	5,981
62 年	38	54	8	100	3,461

昭和62年の気象

(大洲消防署調)

項目	年度	5月			6月			7月			8月			9月			10月		
		上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
平均気温 (度)	平年	17.4	18.1	19.2	20.8	21.7	23.2	24.9	25.7	27.0	26.8	27.0	26.5	25.0	22.1	21.3	19.2	17.1	14.3
	62	15.7	18.2	20.9	23.3	20.5	22.0	24.4	25.9	27.5	27.0	26.4	26.5	23.9	22.1	18.7	19.3	19.3	15.9
降水量 (mm)	平年	54.3	7.4	38.8	47.8	65.5	17.2	60.7	74.5	61.0	19.4	46.6	60.0	35.6	30.0	106.4	52.4	31.2	31.2
	62	17.0	141.0	49.0	89.0	94.0	2.0	170.0	207.0	14.0	37.0	54.0	39.0	82.0	111.0	37.0	10.0	150.0	56.0
日照時間 (時間)	平年	61.3	68.0	7.5	86.0	42.3	37.6	53.2	53.3	75.3	75.8	71.2	75.6	61.1	45.0	49.5	52.6	61.1	55.6
	62	89.8	47.4	28.1	65.0	34.3	58.1	30.3	17.1	66.9	28.7	63.9	48.8	40.5	33.9	48.0	53.9	30.4	47.7

果樹の管理

なく、また出穂後の低温、日照時間が短かいために登熟が悪く、品質・収量に影響を及ぼした。

また、ウンカや食葉害虫の大発生、二度の台風による倒伏と長雨による被害が影響した。

しかし、土づくりに努め、肥培管理を適正にした水田では、平年並の収量であったところもある。

今から土づくりに努めて、水稲栽培の基本技術を励行して、良い米を安定して収穫できるように、品種・施肥・病害虫防除・収穫時期等を検討し、栽培計画を立てましょう。

果

カツラマルカイガラムシの防除
肱川町の果樹においても、今年はカツラマルカイガラムシの被害が多発しており、ひどい園では枯死してしまっています。したがって、休眠期における防除が必要になってきます。時期は12月中旬から1月中旬です。まだ防除してない園では、早急に行ってください。

薬剤は、マシン油乳剤の25倍です。その際に、密植園では薬剤が十分かかりませんので、縮間伐を防除する前に行ってください。

土壌改良

果栽培においては、収量の増大が大きな課題となってきます。そのためには、その基礎となる土壌改良ということが不可欠になってきます。したがって、家畜糞尿等

の有機物を12〜1月に投入しましょう。種類としてはケイフン（10a当り200kg）等です。

防除

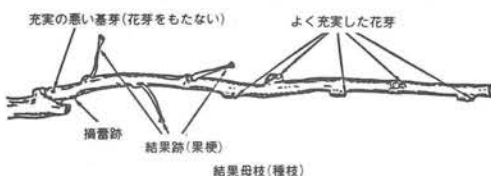
冬期の防除として、マシン油乳剤（50倍）の散布があります。これは、ハダニやカイガラムシ類に有効です。特に、ハダニについては、夏期防除とあわせて体系的に考えていかなければなりません。時期については、12月中旬〜1月中旬で、厳寒期は避けて下さい。

防除

キウイフルーツにもカイガラムシが発生している園があります。したがって、これもマシン油乳剤（15倍）を散布して下さい。発生園については比較的まとまって発生するので場所を把握していねいに散布して下さい。

せん定

せん定は、落葉したら直ちに始めて下さい。キウイは、他の果樹と比べ樹液の流動開始が早いので1月中旬にせん定を終えて下さい。その際、よく充実した花芽をもつ枝を結果母枝を残すようにして下さい。



1月の集配予定日

- 1月7日(木) 宇和川南方面
- 1月12日(火) 宇和川北方面
- 1月13日(水) 岩谷地区
- 1月14日(木) 大谷地区
- 1月19日(火) 月野尾小藪方面
- 1月20日(水) 中津予子林方面
- 1月21日(木) 宇和川南方面
- 1月26日(火) 宇和川北方面
- 1月27日(水) 岩谷方面
- 1月28日(木) 大谷地区

1月醤油配達予定日

- 1月16日(土) 小藪岩谷方面
(15日金曜日祭日のため)
- 1月22日(金) 宇和川方面

1月LPガス配達予定日

- 大谷・肱栄 4日(月) 12日(火) 22日(金)
- 小藪・汗生 5日(火) 20日(水)
- 予子林 7日(木) 26日(火)
- 正山・中居谷 11日(月) 25日(月)
- 岩谷・月野尾 16日(土) 30日(土)
- 中津・小倉 18日(月)

来年も宜しく願います。

広げよう交流の輪！

肱川町文化協会設立

肱川町文化協会が、十一月十六日に設立されました。

肱川町では現在、三十を超える文化サークルが熱心に活動をしています。公民館の講座からはじまったもの、自主的な営みの中から生まれたもの、あるいは地区の伝統行事として育ってきたもの。公民館で、分館で、集会所で、地域のコミュニティづくりやお互いのつながりを深める活動が続けられています。

このような文化サークル活動や伝統芸能等のお互いの活動の交流を進めて、輪を広げることによって、町内の文化活動をさらに振興させていくとします。

当日は、三十四団体の代表者をはじめ、構成員の方々の参加をいただき、盛大に出発することができました。

今年度は、残りの三ヶ月で文化講演会、展示部門発表会、文化芸能部門発表会を中心に活動を進め、来年度へのステップとしたいと考えています。

文化サークル活動は、心にゆとりを、生活にうるおいをの考えに立ち、心の豊かな人づくりを進めていきたいものです。



34グループでスタート

又、町内には文化サークルだけでなく、スポーツのサークルやいろいろな団体活動があります。町民のみなさんが、何か一つの活動に参加し、みんなの手で町づくりを進めていきたいものです。

今年度の文化協会の役員は次のとおりです。

会長 河野美治(三弦・書道)
副会長 宮田徳福(鎮縄神楽)
山下 博(予子林吟詠会)
監事 沖浦賢嗣(正山吟詠会)
藤井里美

理事(十二名)
谷本一敏(つりはし川柳会)
(中央民踊輪の会)

文化サークルの誕生

絵画グループ

肱水会

今年度公民館では、公民館講座として「絵画教室」を七月十一日から始めてきました。講師は、肱川中学校の加洲与理雄先生です。

水彩画と油絵のコースとし、静物に取りくんだり、小田深山へ写生会に出掛けるなど十回の講座がこの程終了しました。

そこで十二月二日に、絵画クラブ「肱水会」として発足しま



絵画教室の作品

した。これからの活動は、月二回・隔週の水曜日、午後七時三〇分から公民館で行います。

昭和六十三年は一月十三日からです。クラブに加入してみようと思われる方、どなたでも歓迎しま



文案のけいけに励む子供達

松本金次郎(詩舞)
藤井 正(肱川カラオケ)
西谷義明(大谷吟詠)
森本恒雄(中央吟詠)
上甲芳幸(予子林囲碁)
安川武志(肱川写真会)
中野文雄(健康体操クラブ)
岩田 勲(えびね会)
上甲文子(大谷大正琴)
事務局 公民館

購入図書紹介

す。会長・又は公民館へご連絡下さるか、直接、活動の日にお出かけ下さい。

役員は次のとおり

会長 富永新一
事務 楮本好勝
会計 兵頭幸子
顧問 加洲与理雄(肱中教諭)
監事 万願寺亀次
兵頭富子

ハテ・なぜだろうの物理学Ⅰ・Ⅱ

J・ウォーカー

数学がわかる話 岡部 恒治

物理と化学なるほどゼミナール 飛岡 健

アインシュタイン講演録 石原純

気象歳時記 高橋浩一郎

えひめ人その風土 愛媛放送

サラダ記念日 俵 万智

塀の中の懲りない面々 安部譲二

塀の外の男と女たち //

ノルウェイの森(上・下) 村上 春樹

大人の時間(上・下) 五木 寛之

寝台特急六分間の殺意 西村京太郎

きみは中学一年生 君和田和一

先生、聞いてくれ 久保田 聡

朝日旅の百科(1~39) 朝日新聞

地球大紀行(1~5) NHK

ふるさとの文化財

山槌神社大祭

山槌部落（名荷谷の大成、谷内、赤岩）の谷内のクヨウノハナと言るところに部落でおまつりしている山槌神社がある。部落名を山槌としたのも、この神社にあやかっていることであろう。

四、五十年前（はつきりはしない。位までは、春と秋の年二回不定期ではあったが祭りが行われていたという。しかし現在は春一回それも田休みの日に山槌神社に集まって、酒肴を持ちておこもりをしているだけとなってしまうている。

そこ、或る日、或る人から、『山槌神社も古くからおまつりをしてはいるが、これといった祭りをしている。

『よからう』との賛成者も出て、部落常会でやることに決定し、その日は、山槌神社の祭例の日がはつきりしないので、七年前に植えた神社周囲の桧も大分太ったか

ら、枝打ちをして、山をきれいにし、その時に、と話がきまり、去る十一月十五日に行ったのである。

百年祭と銘打つ以上、何か根拠をはつきりしないと、いう人も出て来て種々調査をしたところ次の事がわかって来た。

一、当時の庄屋であり、管理者である二宮七郎氏により、土地を譲り受けたのが明治二十四年で、この時から現在までは九十六年である。

一、棟札を調べると、一枚は天保十二年で、この時から一四五年である。

もう一枚には天明二年とあるので、この時からだと二〇五年になる。

そうしたことから百年祭と言うのは根拠がないので、ただ、大祭というのが良からうと部落長の移



205年の歴史を持つ山槌神社

換もその様にしたのである。

もう一つ大事な事がわかったのは、あの神社の中にある二つの社は、一つは一宮神社（棟札には、市宮とある）一つは、山積神社とある。そこで山槌神社にまつられている神様は

大山積の神 句句能知命
豊年気姫命 国狭槌命
水波女命

の五柱の神々である。

古事記（天明天皇の和銅五年、西暦七一二年に作られた書物）によると、

日本の国を作られたとされている伊弉諾命、伊弉冉命の子で、大山津見の神（山の神）

久能智の神（木の神）
彌都波能賣の神（水の神）

孫の豊年気姫命の神（穀物の神）
大山津見と鹿野比賣（野の神）の子の

國の狭土の神（土の神）
四柱の神は、山積が山津見、句句能知が久能智、豊年気姫が昆賣、國狭槌が國の狭土となつて

いるが、同じ神であることは間違いない。水波女命は字が大変違

うが、「みづはのめ」と読め、山、木、土、穀物、水とすれば、これ

も同じ神と見て差し支えなからう。山積が山槌となったのは、何時

で、何故かはわからないが、一、「山づみ」——が言いつたえ

ている内に、なまって「山づ

ち」になったと言う。

一、山積神社ではあるが、大三島の大山積神社に対して恐れ大いので、よく似た山槌にした。



まずは神事から...

と言う説があるが、今一つおもしろいのは、山を治める山積命と、國土を治める國狭槌命の、山と槌を取ったとの説である。いづれにしろ、そのどの説も推察に過ぎない事をこ

とわっておく。私が、山槌神社の、ほんの思いつきによって行われた祭りの事を書いたのは、この祭りが行われなかつたなら、今まで書いた、いくつかの事がわからずじまいになっていたのではないか。祭神を知り、その歴史を知ったことで、部落のみんなの山槌神社を視る目が違ってくるであろう事を感じたからである。（文化財保護審議会委員 谷本一敏記）

くらしの知識

〇ニューメディア

新聞やテレビに続く新しい情報媒体のことで、一本のケーブルで、テレビなら数十チャンネル分の番組を同時に流せるまでになるなど高度な通信技術を、衛星・コンピュータと結び、多種多様な情報を茶の間に送り込もうというものです。

・ニュー……新しい
・メディア……媒体・手段

〇テレトピア構想

ニューメディアによる地域社会

会の発展を通じて、高度情報化社会への円滑な移行を推進するための先行的実用化を図る施策のことです。

未来型コミュニケーション都市構想。

〇光ファイバー

ガラス・ファイバー（ガラス繊維）の一種で、直径〇・一ミリ程度の髪の毛のように細く、外側の屈折率が大きく、内側が小さくなっているため、ファイバーが曲がっても、光がファイバーの中を進む特性を持っている。

・ファイバー……繊維

1月の日曜・祝日当直医

日	当直医	電話
1日(金)	脇川医院(大洲市菅田)	25-2915
	堀川医院(内子町)	43-0555
2日(土)	三瀬医院(大洲市八多町)	26-0003
	宝来医院(内子町)	44-2248
3日(日)	町野医院(大洲市森山)	27-0002
	小川医院(内子町)	44-2815
10日(日)	岡部クリニック(大洲市片原町)	24-4375
	古川医院(内子町)	44-2407
15日(金)	安達医院(大洲市中町2)	24-2535
	町田医院(内子町)	43-0211
17日(日)	城戸眼科医院(大洲市和町1)	24-3008
	成田医院(内子町大瀬)	47-0061
24日(日)	鎌田産婦人科医院(大洲市和町1)	24-2753
	松浦医院(五十崎町)	44-2776
31日(日)	藤本外科医院(大洲市中町2)	24-2310
	藤本医院(五十崎町)	44-2561

※変更になる場合がありますので前もって連絡してからお出かけ下さい。

救急病院

曜 日	病 院 名	電 話
月・火	大洲市立病院 (大洲市大洲)	24-2151
水	加戸病院 (大洲市若宮)	24-5101
木～日	大洲中央病院 (大洲市東大洲)	24-4551

12月28日(月) 平常通り行います。
12月29日(火) 1月3日は休みます。
1月4日(水) 平常通り行います。
※ 印鑑証明・戸籍の謄抄本や住民票は、休み期間中は発行しませんので、必要な方はお早めにおとり下さい。
※ 出生・死亡・婚姻・その他の届出は、宿日直者が受

● 不用犬回収日
▽日時 1月12日(火)
午前9時まで

月 日	場 所	時 間
1月14日(木)	大谷公民館	午前10時～
1月21日(木)	共栄集会所	午前10時～
1月22日(金)	岩谷公民館	午後2時～
1月27日(水)	汗生集会所	午後2時～
1月28日(木)	正山公民館	午後2時～

● 健康づくり料理教室

月 日	場 所	受付時間
1月7日(木)	保健センター	午後1時～2時

● 乳児健康診査

月 日	場 所	受付時間
1月19日(火)	保健センター	午前9時～9時30分

● ムシ歯予防教室

月 日	場 所	受付時間
1月19日(火)	保健センター	午前9時～9時30分

保健・衛生

▽場所 役 場
※印鑑をご持参ください。

● 1月の不燃物収集

▽収集日 1月16日(土)

(出すのは 1月15日中)

▽収集地区 大谷・小畑井・萩野尾・汗生・小藪・脇栄・大和・中野(篠谷を除く)・鹿野川

相談ごと案内

● 心配ごと相談

▽時間 午後1時30分～午後4時30分

▽場所 脇川町公民館

相 談 日	担 当 相 談 員
1月5日(火)	福田 静保
1月20日(水)	福島 春夫

● 行政相談

▽日時 1月5日(火)
午後1時30分～午後4時30分

▽場所 脇川町公民館

▽相談員 福田 保 委員

自宅相談も受け付けております。(☎三四二五〇八)

● 年末年始の役場事務案内

年末・年始の役場の仕事は、次のとおりです。

12月28日(月) ご用納め
12月29日(火) この間は休みです

1月3日(日) 休みです
1月4日(月) ご用始め

▽窓口事務(戸籍関係)

12月28日(月) 平常通り行います。

12月29日(火) 1月3日は休みます。

1月4日(水) 平常通り行います。

※ 印鑑証明・戸籍の謄抄本や住民票は、休み期間中は発行しませんので、必要な方はお早めにおとり下さい。

※ 出生・死亡・婚姻・その他の届出は、宿日直者が受

電線近くでの
タコあげは危険です

たこが電線にひっかったときは、自分でとらないですぐ四国電力鹿野川営業店に知らせてください。

電話34-2200



心温まる寒中見舞
厳しい寒さの中で毎日を過ごしておられる親せきや友人など、日ごろお世話になっている方々へ、寒中見舞をお出しになつてはいかがでしょうか。
受け取った方に、きつと温かさ

瓜生谷 堀内ハナミさん (84才)

影地 小川武頼さん (79才)

★★★★★
ごめいふくを
お祈りいたします
★★★★★

舞を出しましょう。

郵便局だより

をお届けできることと思います。

また、年末や年始のあわたたしさの中で、年賀欠札をされた方は、近況報告をかねて寒中見舞を出しましょう。

無事故でつなごう
ゆく年くる年

— 飲酒運転の追放 —

年末年始の交通安全県民運動

昭和62年12月21日～昭和63年1月10日